



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪  
ニュースレターVol. 7 (2012年9月 発行)

## 支援者の皆様へ

東日本大震災から一年半が過ぎました。津波被害の大きかった岩手、宮城などでも苦闘が続いていますが、原発事故の被害を受けた福島は状況は一段と厳しいものがあります。FVIは支援者の皆様の祈りを具体化するために被災者に寄り添う活動を続けてまいりました。海外においても、声なき者の友になりながら「共に喜ぶ世界」の実現を目指して奮闘している活動家たちとも協働してまいりました。これからも上からの声に耳を傾けつつ「ありがとうのバトン」を手渡す活動に励んでまいります。お支えいただければ幸いです。

代表・神田英輔

## 「恩送り」方式による浄水器設置



水によって子供たちが内部被ばくするのではないかと恐れる保護者に寄り添う活動の一環として、水道水から放射性物質を完全に除去する逆浸透膜フィルターを備えた浄水器を福島の5つの拠点に設置させていただきました。近所の方々が無料で自由に安全な水を汲んでいただけるようにするためです。浄水器の設置に際して、私たちは「恩送り」方式を始めました。これは浄水器の恩恵に与った人々が、次の拠点のために一台を寄付し、更にこの恩恵に与った人々が次の拠点のために一台を寄付するというものです。このようにして、「安心を届ける水」を提供する拠点が福島県中に広がっていくことを期待しています。(神田)

## 福島未来会議2同窓会&聞き屋ツアー

今年3月「福島の未来に貢献したい」と願う35歳以下の若者たちが福島に集結、与えられた命を(福島の未来のためにも)これからどのように用いるのか、祈り話し合う福島未来会議2(3泊4日)を開催。約6か月が経過した今回、福島に再び集まり、「この170日、どのように福島と関わって来たか」を報告し合いました。原発周辺から避難してきた中高生たちのための学習塾や仮設住宅でのカフェを開催した人、震災孤児の子どもと関わりを持ち続けた人、原発事故によって住まいを失ったと自称する人を関東の自宅に一時的に住まわせた人、沖縄で福島のためのチャリティーイベントを開催した人、放射線値の高い地域に住みながら、家族と共に前向きに歩んだ人などの6か月間・・・参加者が互いに励まされる時となりました。

9月5日～13日の期間は、FVIスタッフとボランティアを合わせた5名で、福島県内3か所、岩手県沿岸部2か所の仮設住宅などで「聞き屋ボランティア」を行いました。「話に耳を傾ける」というシンプルな仕え方を通して、「震災後1年半の今」を体感的に知ることが出来ました。震災後1年半、様々な想いが渦巻く被災地において、今後もますます必要な活動であると思われました。（陣内）



## 世界の人々と「声なき者の声」に耳を傾ける ～原発事故一年半後のFUKUSHIMAで～

東日本大震災から一年半、カナダから神学者・ジョナサン・ウィルソン氏が福島の方々に寄り添うことを願って初来日。昨年来、世界中に福島の声伝えようと発信してきたスファン氏(韓国)のブログを読み祈り続けてくれたのです。警戒地域を解除され除染とインフラ復興が進む南相馬市小高地区の現場などを訪問、苦闘しながら周りの方々に支えてきた方々の生の声を謙虚に聴き続けました。「私は福島を訪問し、放射線測定器のうめくような測定音を聞きながら、人とすべての自然、そして私たちの内なる霊が声にならない声でうめいているのを耳にしました。私も共に嘆きうめく思いでいっぱいです。同時に、聖書が約束する、新しい身体へと造りかえられる新天新地が必ず来ることをますます強く確信しました。これこそ、決して揺るがない希望です。」うめいているFUKUSHIMAを覚え、世界中で人々が祈り続けて下さっていることは感謝です。(柳沢)



## その他の活動（2012年6月～9月）

万座温泉ホテル（嬬恋村）、桜美林大学（町田市）、日本基督教団大分地区女性大会、日本基督教団宇佐教会（大分市）、郡山キリスト福音教会、郡山キリスト共同教会、郡山グレースガーデンチャペル（郡山市）、渋沢教会（秦野市）、関東学院高校（横浜市）、豊かな命教会（松本市）、多摩ニュータウン教会（多摩市）、鎌倉雪ノ下教会（鎌倉市）、カリヒユニオン教会（ハワイ州）、川口福音自由教会（川口市）、日本基督教団深谷教会（深谷市）、新潟グレースネット教会（新潟市）、ICBC（蒲郡市）、伊那福音教会（伊那市）、カンバーランド長老高座教会（大和市）、東京武蔵野福音自由教会（武蔵野市）、練馬グレースチャペル（練馬区）でFVIカタリストがセミナー、講演会等の奉仕させていただきました。共に労して下さった皆様に心より感謝いたします。

## 働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「FVI」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

\*このニュースレターは、希望された方にemailによる配信または印刷物として郵送させていただいています。送付先、送付方法の変更、部数の追加、差し止めなどは、以下の連絡先までお知らせください。

\*国内のカタリストを指定して支援する場合、通信欄にカタリスト名をご明記ください（例：「柳沢指定」など）。

\*海外の活動を応援する場合、通信欄にカタリスト名やプログラム名をご明記ください（例：「ラムスル氏指定」など）。

●「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-6264-8542（陣内）